

MINT ホースナーズニュース

緩和ケア研修会のご案内

今年度より、メディカルスタッフも参加可能となりました。この機会に、医師が受けている緩和ケアの基本を学んでみませんか？

日程：H30年10月21日（日）

9:00～17:30

会場：当院会議室

メリット1

緩和ケアの基礎知識が得られる。

メリット2

ロールプレイで患者の思いを体験し、コミュニケーションスキルを習得できる。

参加申し込み方法

①e-learning受講（緩和ケア学会のサイト内）

②研修会申し込み⇒受付担当、児玉へ連絡、申込用紙記入、提出（9/21提出期限）

* 注意点：グループワーク、ロールプレイを行うため、当日キャンセルはできません。ご了承下さい。

問い合わせ先： がん性疼痛看護認定看護師
児玉みゆき（PHS7914）

手術を受ける患者のアレルギーに関する情報を術前にキャッチしよう!!

手術時には、麻酔薬、抗菌薬、鎮痛薬など多種の薬剤や医療材料が使用され、これらの製品は患者にとって初回投与、初回接触となる事が多いので、予期しないアレルギー反応を生じるリスクは高い。

そのため、入院時の看護データベースなどのアレルギーや薬剤の副作用に関する情報はとても重要である。

薬剤

注射薬・・・抗菌薬、筋弛緩薬、麻酔薬、NSAIDs、オピオイド

外用薬・・・アルコール過敏症、テープかぶれ、消毒薬など

医療材料

ラテックス製品・・・ゴム手袋などの天然ゴム製品

★ゴム製品取り扱い業者や医療従事者もハイリスク

金属アレルギー・・・指輪、ピアス、歯の詰め物等



食物

ラテックスフルーツ症候群・・・キウイ・バナナ

モモ・アボカド・栗など



卵

麻酔に使用する注射薬の中には卵黄レシチン等卵由来の添加物を含むものがある。プロポフォールが代表的で殆どの手術で使用している。



いつでも
気軽に連絡してね

問い合わせ先：手術室（260）
手術看護認定看護師 山菅詠子